

2010年(平成22年)3月6日(土曜日)

開塾式で講師の渡辺さん(右端)の話に聞き入る生徒たち



呉の中学生に NPOが開始 栄養指導も

カープOB講師 投球塾

呉市内の中学生の野球熱を高めようと、NPO法人ポラードが、広島東洋カープOBの渡辺弘基さん(62)たちを講師に招く「バッテリー育成塾」を始めた。栄養指導などを含むユニークな内容で、開塾式が市内の二河球場であった。

呉共済病院と連携した取り組み。講師は、カープ初優勝に中継ぎ左腕として貢献した渡辺さんと呉共済病院のトレーナー井上貴俊さん(38)、同管理栄養士浅尾優佳さん(27)の3人が務める。市内の中学生で投手と捕手の計13人が今月上旬から毎週、半年かけて正しいピッチングフォームや投球術、けがをしない体づくりのためのトレーニングを学ぶ。栄養バランス指導は保護者が対象で月2回、栄養素やカロリー

「などの知識を身に付ける。開塾式で、渡辺さんが「周りへの感謝の気持ちとチャレンジ精神を忘れず頑張ろう」とあいさつ。生徒は真剣に聞き入った。阿賀中2年で投手の久山涼君(14)は「講師のアドバイスを一つずつ学び、30キロ以上の球を投げられるようになった」と意気込む。

(根石大輔)